



ひろしま医療情報ネットワーク

HMネット



ひろしま医療情報ネットワーク（HMネット）とは、基幹病院等で受けた治療内容や検査結果、投薬情報などがかかりつけ医との間で共有され、確認してもらえる仕組みです。

HMネットに登録すると発行される「HMカード」を医療機関や薬局の窓口で提示することで、あなたの医療情報が、関係機関の間で共有され、スムーズで安全な診療や投薬を受けることが可能になります。



▶▶ 「HMカード」は2つのデザインからお選びいただけます。

「HMネット」登録の流れ

次のいずれかの方法で、ご登録いただけます。

1 インターネットでの登録申請

HMネットの公式ホームページから、オンラインでのお申込みが可能です。ホームページトップ画面の右側にある「HMカードの発行申請」の赤いリンクバナーから、申請ページへお進みください。

▶▶ **HMカードの発行申請** このボタンです。
オンラインでのお申し込みはこちらから

〔HMネット公式ホームページ〕

HMカード

検索



<http://www.hm-net.or.jp/>

2 医療機関や薬局での申請

HMネットに参加している医療機関や薬局の受付でのお申込みが可能です。詳しくは、関係医療機関窓口のスタッフや薬剤師等にお声かけください。

▶▶ HMカードが発行可能である医療機関等は、公式ホームページトップ画面上部の「参加施設一覧」タグをクリックし、表示される一覧表の発行マーク「**発**」が付された機関をご確認ください。

HMネットに登録することで利用可能な、主な機能については
裏面をCHECK!!

広島に広がる安心の輪

「HMネット」には様々な機能があり、あなたの健康管理や適正な医療提供、お薬の管理などをサポートします！



診療情報の連携・共有！

例えば、地域の基幹病院で精密検査を受けた後、かかりつけ医に戻るような場合、HMネットを利用して、かかりつけ医に検査結果を見てもらうことで、的確な判断とアドバイスを受けられます。

また、病院を転院するような場合も、転院先で過去の治療歴や入院中の経過を、HMネットで詳しく把握することができますので、より安心して効率的な医療を受けることができます。

(※ いずれも双方がHMネット参加機関である場合)



電子お薬手帳アプリとの連携により、薬歴をラクラク管理！

HMカードと電子お薬手帳アプリを組み合わせることで、お薬情報が自動的に電子お薬手帳アプリに反映・蓄積されます。電子お薬手帳アプリにすると、家族の情報を一括で管理できるほか、お薬情報は専用のサーバに保存されますので、災害時やスマホの故障時にも適切な薬剤の処方を受けられます。(※3)

- (1) (公社)日本薬剤師会の提供する「日薬eお薬手帳」アプリです。
- (2) HMネット参加薬局で調剤されたお薬情報以外は、QRコードの読み込みや、手動による入力になります。
- (3) お薬情報の自動反映・蓄積にはHMカードが各自1枚必要です。



災害時の避難の際にも、スマートフォン1台あれば、お薬情報を確認することができるため、安心です！

災害への備え



他にも次のようなメリットが…

お子様や離れて暮らす御家族のお薬情報を、スマートフォン1台で管理できます！



お薬手帳を「忘れる」「なくす」「複数もってしまう」ことを防ぎます！

お薬情報の一元管理



▶▶ 電子お薬手帳を利用するためには…

① HMカードの取得



② アプリのダウンロード



③ HMネットと電子お薬手帳のリンク付け



手続方法や操作方法の詳細についてはこちら…

[HMネット 電子お薬手帳スタートナビ]

電子お薬手帳スタートナビ

検索



<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/soshiki/64/denshiokusuri-startnavi.html>

お問い合わせ先

TEL.082-568-2117

【ひろしま医療情報ネットワーク】 受付時間／平日9:00～17:00